

1	土	休校
2	日	休校
3	月	休校 憲法記念日
4	火	休校 みどりの日
5	水	休校 こどもの日
6	木	休校
7	金	休校
8	土	休校
9	日	休校
10	月	5週 定期考査補習(茶屋町)
11	火	定期考査対策補習(茶屋町)
12	水	
13	木	中間考査(多津美)
14	金	中間考査(多津美)
15	土	休校
16	日	休校
17	月	6週 模試受講生面談
18	火	
19	水	
20	木	
21	金	
22	土	休校
23	日	休校
24	月	7週
25	火	
26	水	
27	木	全国学力調査(中3生小6生)
28	金	定期考査対策補習(茶屋町)
29	土	定期考査対策補習(茶屋町)
30	日	休校
31	月	8週 中間考査(庄)
1	火	
2	水	中間考査(東陽)
3	木	中間考査(東陽)
4	金	
5	土	中3生岡山県公開模試

ヒーローズ

Hero's おかやま



2021年4-5月号

新年度がスタートしました。一向に進まないワクチン接種、感染力の強い変異株コロナウイルス、今年も先行きが見えずコロナウイルスとともに受験を戦わなくてはなりません。見通しが不透明だからこそ、目先のことに全力を尽くすこと。まずはスタートです。志望校は早めに決めたほうがいい。

さて、新学年、大多数の中3生は、今ひとつ受験生になった実感がないとされていることでしょう。受験生になるための最初の一步は受験校について考えることです。受験校を確定する必要はありません。入りたいなあという高校をいくつか選べればいいだけです。多くの中学生にとってこれからの勉強は苦痛で辛く困難なもの。ただ、早めに志望校を決めていければそんな辛い時でもグッと我慢して勉強を続けることができます。それはおそらく「志望校は絶対に譲れない。」という強い思いでしょう。志望校の理由は人それぞれです。偏差値、校風、大学入学実績、宿題の量、部活動などなど、志望理由は、どうでもいいです。理由は様々・・・かっこいい。友達が行くから。先輩が行っている。制服がかわいい。家から近い。電車で通いたい、などが実際の志望理由で、志望校は受験勉強のエネルギーになります。だから、自分自身で決めることです。ただし、いくら志望校を決めた、と云っても学力や評定点が足りなければ挑戦はできません。受験は強い思い“精神論”だけでは通用しません。必要なのは、確実な学力と評定点です。すでにスタートを切っている生徒さんは模試などのテストの解き直しや復習に自ら取り組むなど行動に移しています。当たり前のことを実践にやる。基本的な勉強を大切にすることです。まずは1,2年の復習に取り組みしましょう。

新受験生面談(4月岡山県公開模試受講生)ご案内

4月3日に岡山県模試を受験していただいた生徒さんを対象に模試結果返却も含めてのご案内を同封しています。(同封はしていませんが対象以外の方もご遠慮なくお申し出ください。)ここでは、模試は何のために受けたのか?を生徒さんに問うつもりです。まず、模試については全力で挑んだのか?たまに半ば気持ちが抜けた状態で受けている残念な生徒さんを見かけることがあります。全く模試の勉強もしない生徒さんです。せめて前日くらい範囲を見直してほしいものです。模試は準備の段階も含めての模試だからです。そもそも、模試は出来るところと出来ないところを把握して苦手分野をつかみ、またその先の試験までに修正することが目的となります。その先とは究極は来年に行われる3月8日の一般入試です。限られた範囲だけを準備すればいい定期考査と違い中学校の学習内容の全てから出題される入試はある教科の特定分野だけ出来ても厳しく、すべての範囲の準備が必要でその訓練が模試となります。だから、入試同様に準備したうえで受験

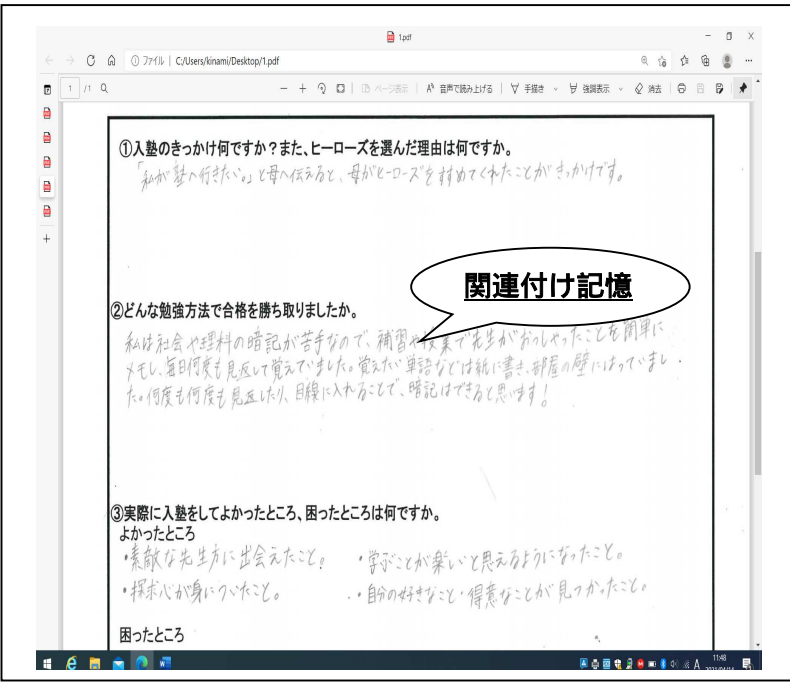
し理解できていないところを確認し次に生かさないという意味がありません。また、返却後は必ず解き直しの実施です。ポイントは正解したところから解き直すことです。そして正解をより確実な正解とすることです。それがいわゆる“土台”となります。そして次に不正解の箇所を答案や模範解答で確認し一人でするまで繰り返しましょう。わからない点があれば、ぜひ、我々を利用してください。

5月1日(土)～9日(日)は休校です。 ゴールデンウィーク中は休校です。振替はありません。

5月10、11日多津美中、5月28、29日東陽中の中間考査対策補習です。 倉敷市

は1学期に定期テストが2回あります。1回目は(中高一貫校は除く)学期の間にあるので中間考査と呼ばれる考査です。定期考査の成績は高校入試の調査書(内申点・評定)の評価に直結します。対象の生徒さんには別途、ご案内を郵送します。補習なので無料です。参加の場合参加票が必要です。

合格報告より・・・勉強法を実行してくれました。勉強法 中2生で脳が変わる?



第1志望校に合格してくれました。“素直さ”これに尽きます。 脳科学の研究によれば生徒さんの脳は6歳(小1生)に90%、12歳(中1生)で100%に成長すると言われていています。この間、脳は生後8ヶ月の間に爆発的に増えたシナプス(神経細胞の接合装置)が学習による取捨選択を経て10歳くらいで一定数になると脳の記憶吸収力は最高になります。そして好きなことには驚異的な能力を発揮します。しかし思春期を経て脳の構造が変わると、単純記憶が苦手になり、記憶も意味のあること、役にたつことを優先するようになります。転換期は中学2年生です。**最適な記憶方法は何かと関連付けて覚える(ノートも作業として関連、壁紙に貼るのも常に目に留まるように関連、)**中学生になると勉強のやり方を変えなければならない一例です。

勉強法 暗記系は夜に、翌朝に確認。勉強法 浅く広くから深く狭く 脳にある

海馬は、睡眠中に日中の情報を整理し必要なものを保存する働きがあります。睡眠は本来は疲労の回復です。朝にすっきりさせるために不必要な情報を消去していきます。**朝、目が覚めたら消去されたかどうか昨夜の情報を確認すると記憶がより定着します。** 復習の方法はまず、問題を解く(テキスト、過去のテストや模試)、正解部分を再度解く、次に失点問題の単元を深く狭く学習します。その繰り返しが受験勉強です。範囲が広いでの計画的に進めましょう。

